

※平成31年以降の表記は、新元号に読み替えることとする。

事業番号

平成31年度セグメントシート ((選択してください))										
セグメント名				担当部局庁						
事業開始年度		事業終了 (予定) 年度		担当課室						
会計区分										
セグメント単位の考え方										
根拠法令 (具体的な 条項も記載)				関係する計画、 通知等						
主要政策・施策				主要経費						
事業目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)										
事業概要 (5行程度以内。別添可)										
実施方法										
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			28年度	29年度	30年度	31年度	32年度要求			
	経常 収益	予算額: 運営費交付金								
		運営費交付金								
		補助金等								
		その他								
		計								
	経常 費用	運営費交付金収益の割合								
		運営費交付金収益化基準								
		予算額								
		執行額								
執行率		-	-	-						
平成31・32年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目		31年度当初予算	32年度要求	主な増減理由					
	その他		0	0						
	計		0	0						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標		単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度
					成果実績					
					目標値					
					達成度	%				
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)										

横断的な施策に係る成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	分類	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標	目標最終年度	
								年度	年度	
地球温暖化対策関係	算出方法		直接効果	成果実績	円/t-CO2					
				目標値	円/t-CO2					
				達成度	%					
				成果実績	円/t-CO2					
				目標値	円/t-CO2					
				達成度	%					
横断的な施策に係る成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	分類	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標	目標最終年度	
								年度	年度	
●● 関係	算出方法			成果実績						
				目標値						
				達成度	%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								チェック		
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と28~30年度の達成状況・実績						
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標	実績	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標	目標最終年度
				目標値				年度	年度	
				達成度	%					
				実績						
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標	実績	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標	目標最終年度
				目標値				年度	年度	
				達成度	%					
				実績						
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標	実績	単位	28年度	29年度	30年度	中間目標	目標最終年度
				目標値				年度	年度	
				達成度	%					
				実績						
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
				活動実績				活動見込	活動見込	
				当初見込み						
単位当たりコスト	算出根拠			単位	28年度	29年度	30年度	31年度活動見込		
				単位当たりコスト						
				計算式	/					

独法等所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px;"> 一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。 </div> 競争性のない随意契約となったものはないか。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果		
	改善の方向性		
備考			

※平成30年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り
先が何を行っている
かについて補足
する)
(単位：百万円)

